



467 駿府 家康公チャレンジ 解答



問 題		解 答
1	1580 年代、家康公は五ヶ国を領有する大名となり、本拠地を浜松より東に移しました。家康公の新しい居城となったのはどこでしょうか。	(2)駿府城 三河、遠江、駿河、甲斐、信濃の五ヶ国を領有し、駿府を支配の拠点としました。この時代の家康公像が、静岡駅北口駅前広場に建てられています。
2	臨濟寺の寺院の住職で家康公の教育に当たったと伝えられている人物は、今川義元の先生でもありました。それは誰でしょうか。	(2)太原雪斎 8 歳の時に人質として駿府に来た竹千代は、今川家の軍師だった太原雪斎から勉学の指導を受けたといえます。後に天下人となる家康公は、この竹千代時代に様々なことを学んだのですね。
3	紀州藩より献上された「ある果実」を家康公自ら植えたと言われおり、現在でも駿府城公園内でその手植えの木を見ることができます。その「ある果実」とは何でしょうか。	(4)ミカン 駿府城本丸の家康公像の近くに植えられています。静岡地方のミカンの起源を知るうえでも貴重な存在で、静岡県指定天然記念物に指定されています。
4	家康公は駿府城を何度か築城しましたが、大規模な築城は何回行っているでしょうか。	(1)2 回 初めは戦国時代末の天正期、五ヶ国を治める居城として築きました。2 回目は、江戸時代初頭の慶長期、大御所となった時で、全国の大名に工事の負担を命じる天下普請による大規模なものでした。
5	駿府城は築城当時、何重かの堀に囲まれていましたが、現在は埋め立てられている部分も多くあります。当時は何重の堀だったでしょうか。	(3)3 重 本丸堀の多くは現在埋め立てられていますが、現在行っている天守台発掘調査によって、天守台のまわりの堀が再び姿を現しています。
6	江戸時代の駿府城天守は火災などにより短い期間で姿を消していますが、造営からおよそ何年間残されていたでしょうか。	(3)28 年 1635 (寛永12) 年の火災で焼失しました。
7	天守台の高さは「駿府城御本丸御天守台跡之図」に残された記録によると地表から約何メートルだったでしょうか。	(4)12m 「駿府城御本丸御天守台跡之図」にある記録によると、地表からは約 12m、堀水面からは約 19m の高さだったそうです。

8	発掘情報館きゃっしる内の展示の一つにさわって体験できるコーナーがありますが、何にさわることができるのでしょうか。	(1)瓦 出土した当時の瓦に実際に触れることができます。また、「きゃっしる」では発掘調査の速報展示なども行っていきます。
9	駿府城天守台(現在は発掘調査現場)は駿府城公園内のどの方角に築かれたのでしょうか。	(3)北西角 本丸堀に面した北西の角に築かれていました。
10	駿府城公園内の中心に位置する本丸跡には、現在、駿府大御所時代の家康公像が建てられています。この家康公像の左手には何の動物がいるのでしょうか。	(2)鷹 家康公は幼少期から晩年まで鷹狩りを楽しみ、野山を駆け巡り足腰を鍛えていたといえます。現在の葵区鷹匠は、家康公の鷹を英才教育する鷹匠の集団が住んでいた場所です。
11	現在、東御門・巽櫓の入口を入ってすぐの所に家康公の人形が飾られています。その人形の隣にある「旗」には何という文字が書かれているのでしょうか。	(1)厭離穢土欣求浄土 「厭離穢土欣求浄土(お(え)んりえどごんぐじょうど)」を旗印に、家康公は戦国乱世を平定しました。平和を望む家康公の想いが表れています。
12	駿府城の天守はたびたびの災害に見舞われ、現在まで再建されることはありませんでした。駿府城の天守と同様、火災で天守を失ってから再建されなかった城はどこでしょうか。	(1)江戸城 江戸城も駿府城と同様、天守は再建されませんでした。天守には、戦で攻められた際の最後の詰め所、また城外に権威を示すため等の役割がありますが、時代が変わり、そうしたものが不要でなくなったためとされています。
13	1613年(慶長18)、家康公はイギリス国王ジェームス1世から国書と贈り物を受け取りました。その贈り物の復元品が現在、東御門・巽櫓に展示されています。それは何でしょうか。	(2)望遠鏡 友好の証として贈られた当時の望遠鏡は所在不明ですが、日英交流400年を記念し、英国で作られた復元品が平成27年に静岡市に寄贈され、現在東御門・巽櫓に展示されています。
14	静岡市所蔵の「東海道凶屏風」の中に描かれていないお城はどれでしょうか。	(3)姫路城 東海道凶屏風には、江戸から京までの東海道五十三次の宿場を中心に、当時の風景や風俗が生き活きと描かれています。姫路は兵庫県で、東海道ではありません。

15	天守がない間も天守台だけは残されていました。明治時代に本丸堀の埋め立てと同時に天守台も取り壊されました。取り壊されたのは何年でしょうか。	(3)明治 29 年 1896（明治 29）年、陸軍の歩兵連隊の設置のため、天守台が取り壊され、本丸堀は埋め立てられました。
16	坤櫓は駿府城公園内のどの方向に建てられているでしょうか。	(1)南西 坤（ひつじさる）という名は、当時の方位の呼び方に由来します。北を子（ね）として時計回りに割り当て、南西の方向が未（ひつじ）と申（さる）の間であるため、坤と呼ばれました。
17	久能山東照宮（静岡市）には、房総半島沖でのスペイン船救助のお礼として、スペイン国王フェリペ3世から家康公に贈られた「あるもの」が、当時の部品そのままに残されています。現在、国の重要文化財に指定されている「あるもの」とは何でしょうか	(3)洋時計 家康公の平和外交の象徴ともいえるもので、当時の部品がそのまま残っているととても貴重な時計です。
18	1616（元和 2）年に家康公は駿府城で薨去（死去）しました。命日はいつでしょうか。	(4)4 月 17 日 この命日の前日、全国の徳川家臣団が静岡に集まり、家康公を偲ぶ「平成の徳川家臣団大会」が開催されています。
19	家康公は亡くなる直前、家臣たちに「遺骸を〇〇へ埋葬すること」と命じ、その後 2 代将軍秀忠公により家康公が祀られる神社が静岡市内に建てられました。その神社とはどこでしょうか。	(2)久能山東照宮 家康公を祀る最初の神社が久能山東照宮です。当時の技術の粋を集めて建てられた社殿は、平成 22 年 12 月に国宝に指定されました。
20	家康公が生涯を通じて駿府の地にいた期間は通算どのくらいになるでしょうか。	(2)3 分の 1 幼少期の竹千代時代、壮年期の五ヶ国大名時代、晩年を過ごした大御所時代と、人生の約 3 分の 1 を駿府で過ごしました。



何問正解できたかな？
解説もよく読んでみよう！